

「茨城の平和運動の先頭に」の思い胸に！みんなで祝おう20周年



いよいよ間近になった 20周年記念集会

第6回「県平和委員会20周年記念事業実行委員会」が7月3日（火）に開催され、以下の内容を確認しました。

第1部は「式典」

「式典」は、主催者挨拶、日本平和委員会の挨拶、団体からの祝辞です。

「乾杯」の後、地元石岡から山口由夫常任理事の歓迎挨拶、団体のスピーチがあります。

第2部は「出し物」と「交流」、「みんなで歌おう」

出し物は、川崎敏明氏（県年金者組合事務局長）による「がまの油売り口上」です。8歳の時に覚えて以来、子ども時代は学芸会、その後はさまざまな場所で発表してきました。「さわり」は特に丁寧に演じます。鍛えられた芸の真骨頂を堪能してください。

出し物のあとは「交流」です。各平和の会・平和委員の皆さんの壇上のスピーチがたくさん出されることを期待します。

最後は長沼院司氏のアコーディオンによる「歌」の時間です。参加者全員で歌いましょう。

酒肴を準備します 地酒の持ち込み大歓迎！！

飲酒運転にならないよう配慮して下さい。地域の地酒の持ち込みは大歓迎。多く会員とともに、20周年を祝いましょう

リーフレットはB4版・8ページ

20年間の取り組みが一目で分かる、写真中心の見やすい内容です。1500部印刷し、参加者全員に配布します。名詞広告には50団体以上から協力が寄せられています。

寄せられているメッセージ

境町職員組合執行委員長（小野里 忠 様）

茨城県平和委員会再建20周年おめでとうございます。日本国憲法第9条の平和憲法を道しるべとし、世界平和には最高の理念をもとにした日頃の活動に敬意を表します。

全法務省労働組合東京地本水戸支部

20周年おめでとうございます。

全労働省労働組合茨城支部

20周年記念の集い開催おめでとうございます。所要により参加できませんが、平和を目指すとりくみは、われわれ全労働としても積極的に取り組んでいくところですので、集いの成功を祈念し、今後の共同と連帯を心がけてメッセージとさせていただきます。

水戸市 会沢 雄策 様

民主党・自民党の野合により、消費税値上げ、原発再開、後期高齢者保険の現状進維持、その他もろもろの悪政が続いています。特に原発の再開は絶対に許せないことです。核兵器とともに原発を廃絶させなければならないとおもいます。

水戸市 佐藤 宏次 様

日頃のご活躍に敬意を表します。普天間・原発・消費税・・・野田内閣の横暴は眼に余ります。腰痛で歩行困難の状態でどこへも出られません。集いの成功をお祈りいたします。

9条の会ごか

憲法9条を世界の灯に！！
脱原発の運動をねばり強く！！



笠間市 中根 衛 様

再建20周年おめでとうございます。平和委員会の発展を期待し、できることで今後も活動に参加してまいります。

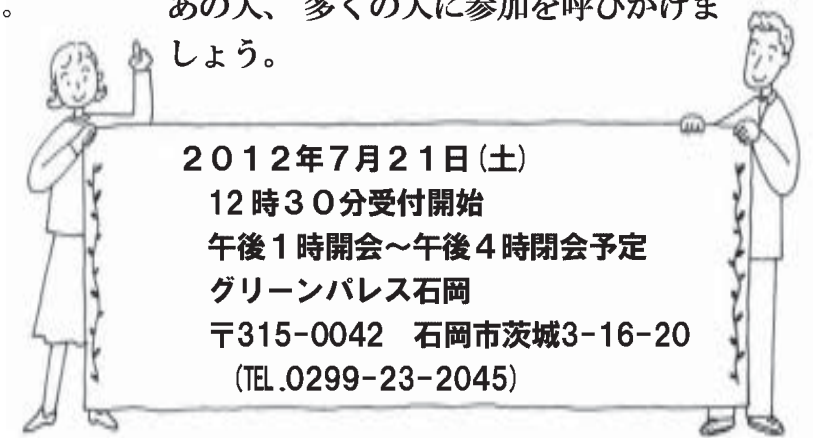
平和・民主・革新の日本をめざす茨城革新懇

あつという間の20年間でした。
茨高教組の佐川広文さんや神原要さんに勧められて平和委員会に加入し、現在、水戸西平和の会の会長を勤めています。伊達郷右衛門さんをはじめ代表委員の方の奮闘に敬意を表します。30周年記念にも参加できるよう努力します。

笠間市 飯島健夫 様

平和委員会の運動を大きく前進させるため、共にがんばりましょう。

家族、友人、近所の仲間、懐かしいあの人、多くの人に参加を呼びかけましょう。



2012年7月21日（土）

12時30分受付開始

午後1時開会～午後4時閉会予定

グリーンパレス石岡

〒315-0042 石岡市茨城3-16-20

(TEL.0299-23-2045)

歓迎！新入会員のみなさんです。

宜しくお願いします。

- 高木 隆雄 さん（石岡市）
- 平塚 美喜夫 さん（水戸市）
- 小松沢 通子 さん（阿見町）
- 高橋 一元（かずもと）さん（阿見町）
- 青木 勇 さん（下妻市）

*ともに平和の声をおおきく広めて生きましょう！

各平和の会(平和委員会)のみなさん一人ひとりの力で、月5名の仲間づくりを実現いたしましょう。

平和新聞

2012年7月5日・7月15日 合併号

1991号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 **日本平和委員会**
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版 平和新聞茨城版 No. 629 合併号

2012.7/5-7/15
発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

『夏の取り組み で活用下さい』

茨城原水協・県平和委 員会所蔵のパネル一覧

茨城原水協及び県平和委員会所蔵のパネルを右表にまとめました。

各平和の会（平和委員会）では、「戦争と平和展」などで必要な場合は活用して下さい。

県平和委員会所蔵の DVD一覧

- ・『どうするアンボ』（日本電波ニュース社）（23分＋23分）

- ・原発ニュース(2012年6月) (TVニュース自前編集) (90分)
- ・イラク戦場からの告発 (イラクの子どもを救う会)
- ・ジャーハダ(イラク民衆の闘い) (イラクの子どもを救う会)
- ・航空祭訓練飛行 2004(航空自衛隊百里基地)(37分)
- ・F15 EAGLE(ACM 訓練) (70分)

再稼働批判ラモの声

「よく聞こえている」

首相が答弁



平和大行進！茨城県
内を元気よく歩いて
いきます！



パネル名		枚数	在庫数
『戦場の人々』	組写真	30枚	4セット
『オキナワ』	組写真	22枚	1セット
在日米軍基地と沖縄	自作	6枚	1セット
狩野光男氏が描く『東京大空襲』	組絵画	23枚	3セット
『東京大空襲』	組写真	25枚	1セット
『イラク戦争と子どもたち』	(湾岸戦争編)	12枚	2セット
『イラク戦争と子どもたち』	(イラク戦争編)	12枚	1セット
広島・長崎被曝写真パネル	組写真	52枚	5セット
被曝50周年広島・長崎者写真パネル	組写真	14枚	2セット
広島・長崎被曝展示組写真	組写真	17枚	1セット
『三宅島の人びと』	組写真	11枚	1セット
本土決戦	自作	8枚	1セット
沖縄戦	組写真	58枚	1セット
普天間基地と辺野古のたたかい	手作り	38枚	1セット
ヒロシマナガサキ「原爆と人間」	組写真	30枚	2セット
沖縄・普天間基地撤去のたたかい	手作り	40枚	1セット
東電・福島原発事故と東日本大震災	手作り	40枚	2セット

沖縄・高江ヘリパッド反対 座り込みと交流してきました！



土浦平和の会
岡田安正
★
【高江の座り込み
の人たち】

5月20日から4日間、沖縄を訪れ、辺野古、高江で基地反対闘争を激励してきました。首里城、美ら海水族館、サンゴ礁の海、沖縄の歌のライオンなども楽しんできましたが、ここでは、あまり知られていない高江ヘリパッド（ヘリカ降下する場所）建設反対の座り込みのホットな報告をしたいと思えます。普天間基地を返還する代わりに辺野古の青い海に基地を押し付けられようとしています。同時に、沖縄本島の北にある「やんばるの森」の大部分を占める「米海兵隊北部訓練場」の半分を返還する代わりに新たに6か所のヘリパッドを作るという話が現実化しています。それも、オスプレイという最新

【シリーズ】**わか街・わか会員**

笠間市／横倉 達士さん（内原・友部平和の会）



「ふるさと線を守る ために」

1957年7月 水戸鉄道管理局採用、水戸電力区配属。入社
の時から青年部役員、以来分会書記長、分会長、そして職能
別協議会副議長など94年の退職まで35年間、一貫して国労の
旗のもと団結。80年国民救援会県本部再建、「布川事件守る
会」その他の運動に関与。

国鉄、JRの35年の中で忘れ得ない思い出が、分割・民
営化の闘いの中にある。それは「分割・民営化」が閣議決
定されるや、反対運動も加速し、「ふるさと線を守る東日本連
絡会」世話人会の永島盛次さんの働きかけで、茨城連絡会石
河旭事務局長（高教組委員長）と福島連絡会とが、86年4月
20日、水戸から大子へ5両編成180人と郡山から3両220人の
お客を乗せた「ふるさと線を守るさくら号」が大子町で合
流、駅前で竜神太鼓の出迎えを受けた総勢700人が、更にパ
スで袋田の滝で大交歓会が開かれました。

両県代表が「水郡線はかけがえのない大切な住民の足、国鉄
のままに残そう」と訴え、下田京子参議院銀(当時)から国民
と国鉄労働者、沿線住民への激励。私は岡野良平さんから袋
田の“スケッチ”をいただき、今でも大切にしている。盛大
だったふるさと線の一日は今も忘れない。毎年、平和行進の
ように……。

式の垂直離着陸飛行機の訓練場を高江という150人ほどの小
さな集落を囲んで作るのです。民家から400mほどのところ
です。周囲の森はヤンバルクイナ、ノグチゲラなどの天然記
念物の宝庫です。騒音と墜落、枯葉剤などに脅かされると
いつて高江の人々が反対しています。それに対して、沖縄防
衛局はその人々を子供まで含めて妨害者として裁判沙汰にし
ています。その上、重機をもってきて工事を強行しようとし
ています。今年2月には反対する人々の目の前に重機を動かす脅
かしがありました。今、予定されたヘリパッドにつながるゲート前
で座り込みが行われています（写真は座り込みの人たちと）。
まさに、ホットな闘いが行われています。辺野古でも聞かれ
ましたが「沖縄は差別されている」という怒りに、胸が締め
付けられました。（土浦平和の会ニュース）